

「持続可能な物流の実現に向けた検討会」資料

ラストワンマイル配送における取り組みについて



2023年1月17日

CBcloud株式会社

会社名 CBcloud株式会社

英文社名 CBcloud Co., Ltd.

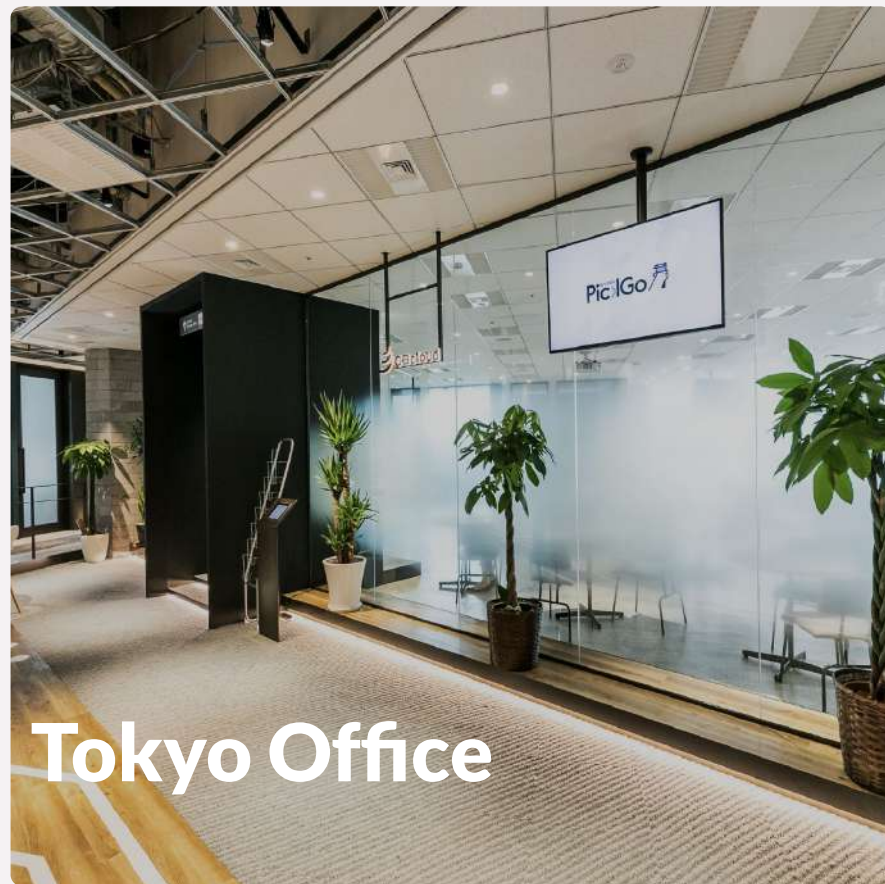
所在地 東京都千代田区神田練堀町300
住友不動産秋葉原駅前ビル16階

代表 松本 隆一

設立 2013年10月

社員数 164名(業務委託・アルバイト／派遣除く)(2022年11月1日時点)

主要株主



代表取締役 CEO

松本 隆一

- 1988年沖縄生まれ
- 2007年航空保安大学校入学
(国土交通省入省)
- 2009年航空保安大学校卒業後、
羽田空港にて航空管制官として勤務
- 2013年に国土交通省を退省し、
義父と共に創業
- 同年他界した義父の運送業を継ぎ、CBcloudを設立



Our Mission

世の中の眠る力に革新を

CBcloudが社会の中で果たすべき役割、それは「頑張っている人が
正当に評価される社会」を創ることです。

その人・モノ・コトが持つ本当の価値を見出し、それが見出されない
構造的な負を我々が解決していくことで、頑張りが報われる持続的な
社会づくりに貢献します。

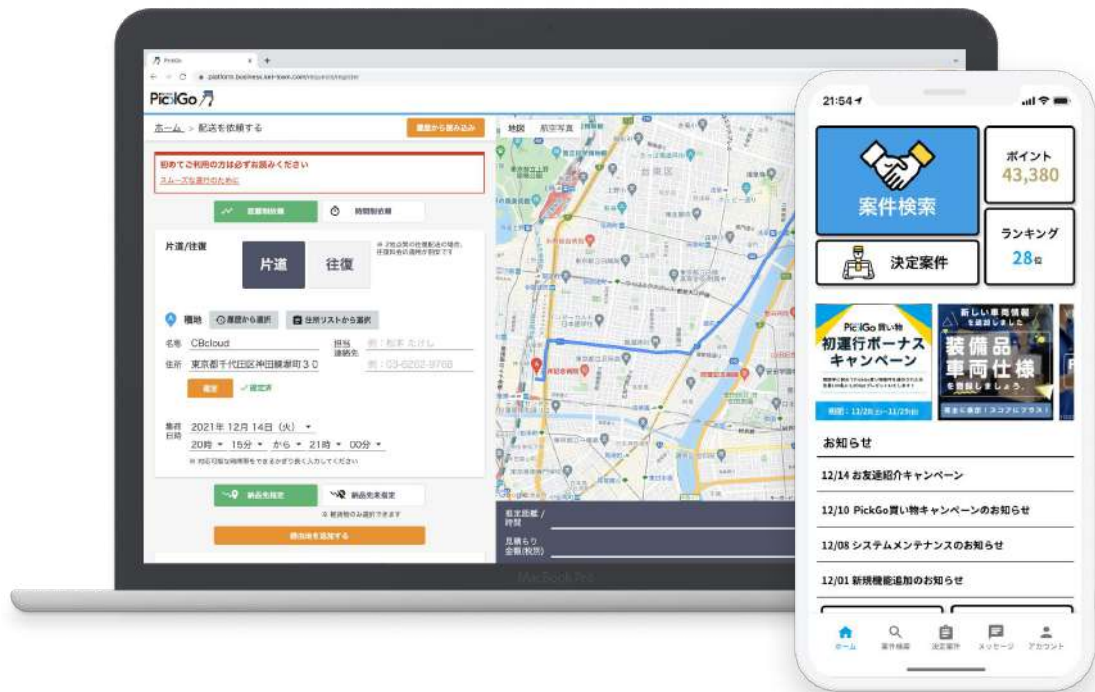
Our Vision

「届けてくれる」に もっと価値を。

物流クライシスと叫ばれるように、物流業界における構造的な課題や
人事不足はまさに社会課題となっています。CBcloudが持つ物流×IT
のノウハウで、ドライバーの社会的地位や届けることの価値を向上さ
せていくことで、新たな担い手を増やし、「持続的な物流」を実現して
いきます。



配送プラットフォーム 「PickGo(ピックゴー)」



荷主

直接繋ぐ

配送パートナー

24時間 / 365日



依頼



配送



配車時間
最短**56**秒

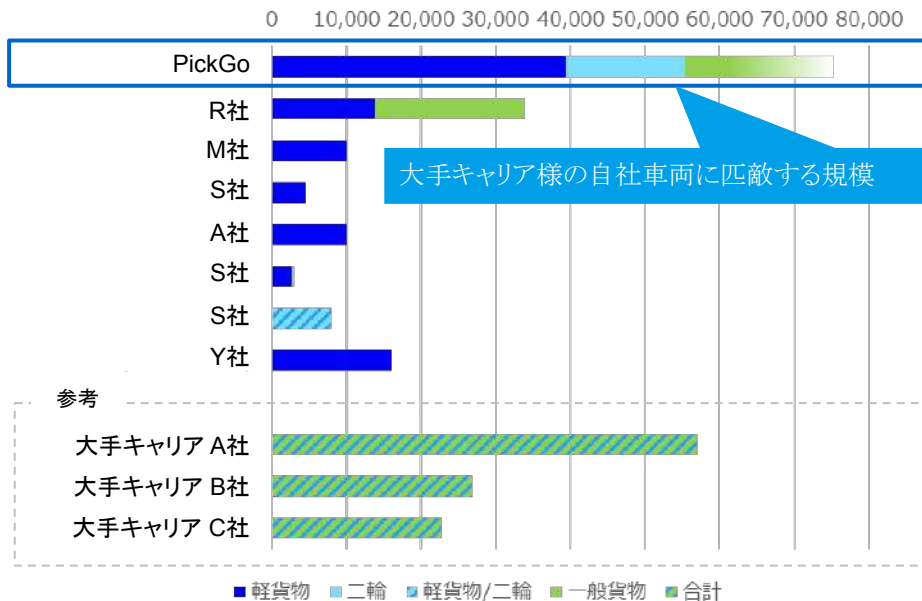
配車率
99.2%

一般貨物
1,900社以上

軽貨物
40,000台以上

二輪車
20,000台以上

物流プラットフォーム別登録台数比較(台)



国内軽貨物ドライバーの4人に1人が

PickGoパートナー

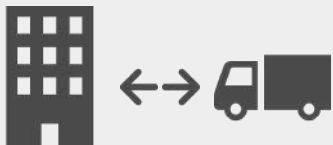


荷物量の日々の変動にも柔軟・迅速に対応が可能

パートナー(ドライバー)ファースト

徹底した
パートナー・ファースト

荷主⇄パートナーを
直接つなぐ



独自の評価制度

配送品質

運行数



スキル

様々な案件の
運行経験

物流現場の知見
+ 開発・ITの知見

運送実務経験



エンジニア



▶ 多種多様な仕事の提供
適切な報酬

▶ 努力が次の仕事に
繋がる仕組みづくり

▶ 「現場で使われる」プロダクトを開発

※距離・時間・地域・配送内容など多様な案件を提供することで、
専業・副業問わず効率的かつ持続的な働き方が可能。

運行品質を担保する独自の評価制度

ドライバー間の **健全な競争環境を醸成** し、**自律的な配送品質向上** を促進

PickGo 評価制度

独自のアルゴリズムでドライバーを**多面的に評価**

- 実績のデータ化 : 配送品質 (定時運行・サービスレベル・規則順守)、スキル、運行数、様々な案件での運行経験
- 評価の反映 : 「評価ポイント」や「達成バッジ」による可視化
- メリットの還元 : 評価の結果獲得できる「ランク」や「チケット」を用いたエントリー機会の優遇や、PickGo上での特典提供

PickGo 罰則規定

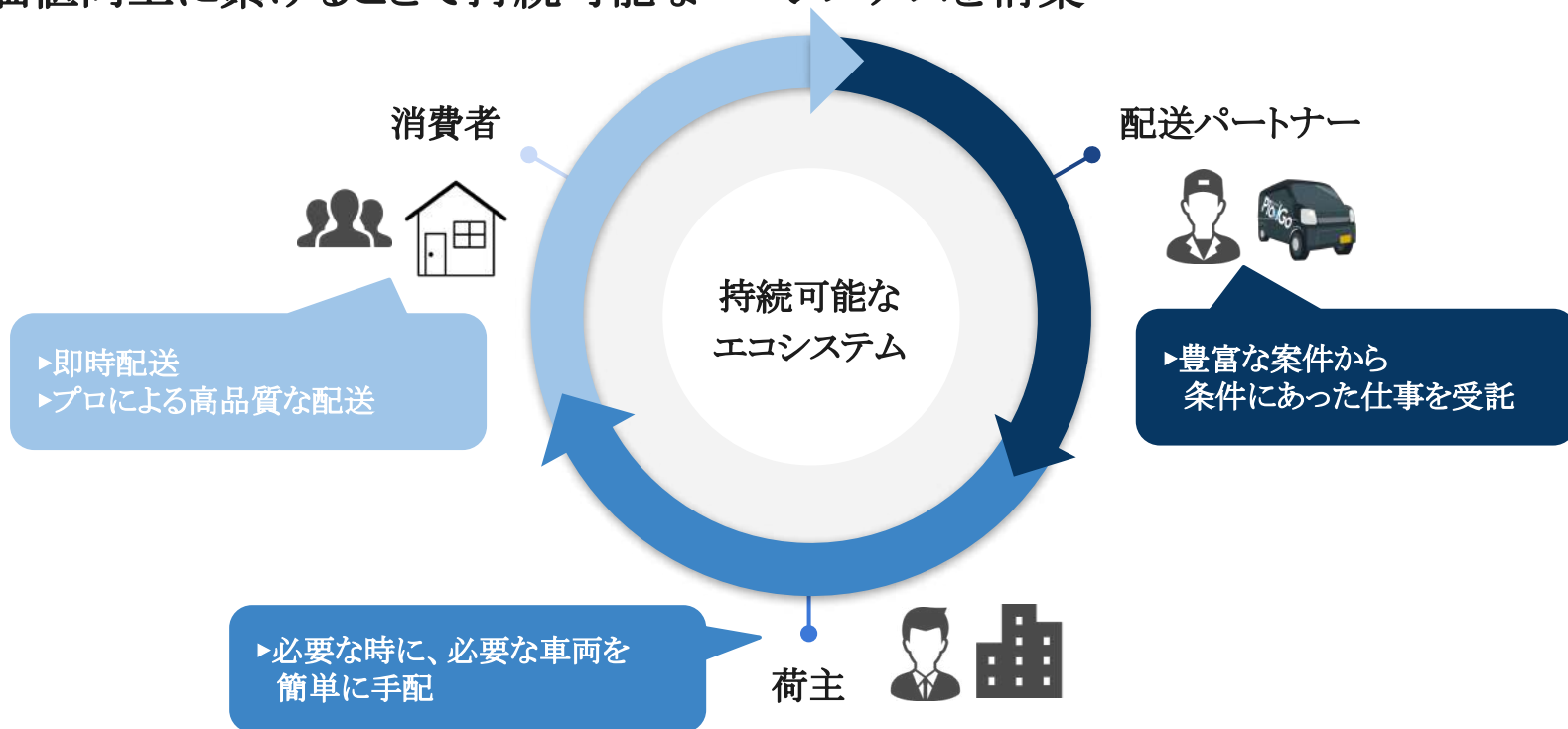
- 90項目の罰則規定を設定、項目に応じて一定期間運行停止や強制退会処分を課す (個人事業主にとって死活問題)
- 運行停止処分解除の為には、規程の運行停止日数経過に加えて、報告書の提出が必須

罰則規定例 (抜粋)

- | | |
|--------------------------------------|-----------------|
| <input type="checkbox"/> 遅延・未接客 | 3～30日間の運行停止処分 |
| <input type="checkbox"/> 積み残し・サイン未取得 | 3～14日間の運行停止処分 |
| <input type="checkbox"/> マニュアル未読・不履行 | 7～14日間の運行停止処分 |
| <input type="checkbox"/> 違反・事故・トラブル | 1日以上運行停止～即時退会処分 |



配送パートナーと荷主 双方の生産性・売上を高め、
価値向上に繋げることで持続可能なエコシステムを構築



ラストワンマイル配送を担う
個人事業主軽貨物ドライバー現状と
稼働を支える取り組みについて

■個人事業主ドライバーの現状 ※自社調べ

① 経験が浅い

軽貨物ドライバー歴は
3年未満の新人が60%、3年で入れ替わる

② 低賃金

平均35万円/月

③ 重労働

半数以上が週6日以上稼働

④ 安価な中古車が主流

中古車が**65%** 平均価格58万円

⑤ 過走行

平均4,000km/月

I. 故障・事故が多い

年間故障/事故発生率は約10%、
代車使えず、収入ストップ

II. 修理が高くつく

修理費は軽貨物が一般貨物の倍
(節約のため、GS/自前修理)

III. ダウンタイムが長い

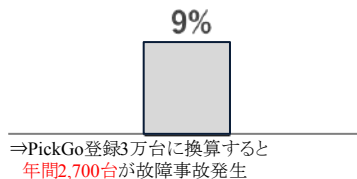
4割強の修理が所用2日以上
(収入減に繋がるなど致命的)

- ▶故障修理によって稼働停止を余儀なくされ、**売上機会の損失が発生**
- ▶稼働を止めないために、代車の提供を求める声が多い

■ PickGoパートナー1,197名へのアンケート

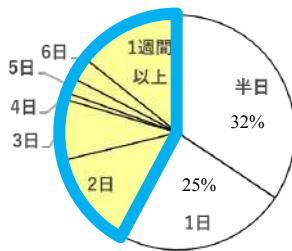
[1年あたりの故障事故発生率]

100人に9名が事故故障発生



[修理による稼働停止日数]

4割強が2日以上稼働停止



■ PickGoパートナーへのインタビューコメント抜粋

稼働に影響が出ているケース



Oさん

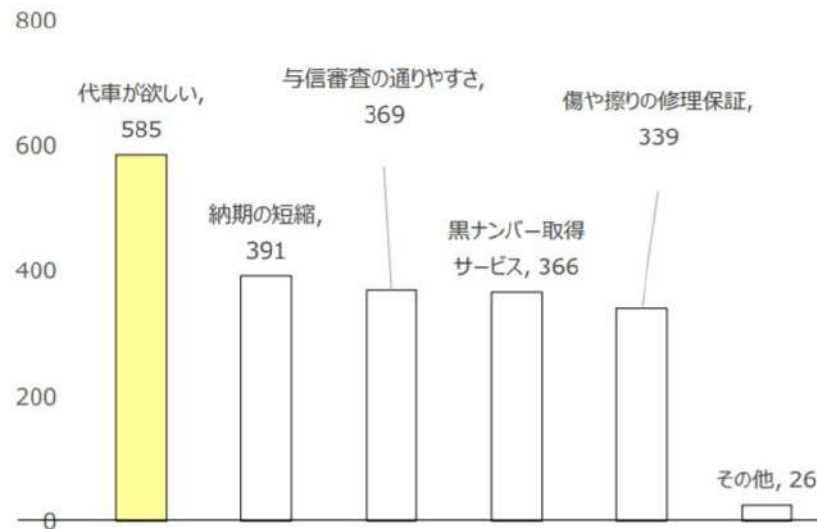
オルタネーターの故障で
運行中にエンジン停止
当日/翌日以降の運行をキャンセル

⇒日当たり2万円程度の売上機会損失

■ PickGoパートナー1,197名へのアンケート

Qあったらいいなと思うサービスはありますか？※複数選択式

半数以上が事故・故障・点検時の代車提供を望む



個人事業主軽貨物ドライバー業務支援のためのプログラム

- ▶車の使い方に合わせて選べるメンテナンスメニューを開発、提供【○】
- ▶事故／故障時の安心安全を担保する保険商品を開発、提供【○】
- ▶代車の共同使用に向けた環境整備【△】



配送プラットフォームの運用だけでなく、
軽貨物ドライバー1人ひとりの稼働を支える仕組み作り

個人事業主軽貨物ドライバー < 故障・点検時 > の課題

現状の制度	配送プラットフォームを利用し運行するドライバーや事業者が発生する課題
1.点呼 対面にて運転者の健康状態を確認	請け負う配送地域が異なるため、営業所からの距離は都度変化 宿泊を伴う遠隔地での業務が発生
2.車両返却 本部の管理する営業所(2km圏内)に返却	請け負う配送地域が異なるため、営業所からの距離は都度変化 宿泊を伴う遠隔地での業務が発生
3.代車使用 同本部の仕事のみ受託が可能	個人事業主の軽貨物ドライバーは、複数の事業所の案件を運行する為、受託する仕事が増少



環境整備への検討(案)

- ▶ドライバー同士での車の貸し借り
- ▶団体が保有している車の利用
- ▶共同で車を使用するなど。

